

【別紙】

四日市市では、市内で創業を目指す方を応援するため、産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」を策定し、平成26年3月20日に国の認定を受けました。この計画に基づき、四日市志創業応援隊（※）を中心に、四日市商工会議所をワンストップ窓口とした創業支援等を行っています。

※四日市志創業応援隊について

平成24年に、四日市市内で創業意欲のある人を支援することを目的に、地域の公的機関（四日市商工会議所・四日市市・三重県信用保証協会四日市支店・日本政策金融公庫四日市支店・楠町商工会）が連携して設置。

HP：<https://www.yokkaichi-sogyo.com/>

○高校生起業家教育プログラムについて

創業支援事業計画における、創業応援隊が実施する事業の一つであり、市内の高校に通学する生徒に対して、創業の理解・関心を高め、創業機運を醸成することを目的とする。「事業を自ら起こすこと」の魅力や意義を伝え、若者に創業することも将来の選択肢の一つとして考えてもらうことや、事業を行う上で必要となるビジネスプランの作成の支援を行う。作成したビジネスプランについては、希望に応じて若者の創業マインド向上を目的とした日本政策金融公庫主催の高校生ビジネスグランプリへの応募まで支援等を実施する。

○第12回高校生ビジネスプラン・グランプリについて

主催：日本政策金融公庫 対象：全国の高校生、高専生（1～3年生のみ）

目的：高校生等がビジネスプランを作成する過程を通じて、自ら未来を切り拓いていける力を養う
エントリー数：5,151件、536校（過去最多）

<四日市農芸高等学校 ビジネスプランの概要>

ビジネスプランのタイトル/「お茶でつなごう地域の輪 chanomiスイザワ ファンズ」
現在、茶農家の人手不足などの取り巻く厳しい状況から伊勢茶の生産量が減少し、放置茶畑が広がっている。深刻な問題となっている放置茶畑のマイナスイメージをプラスに変えていくべく、茶の実油を活用した商品と地域活性化プログラムの開発を実行するプランとなっている。今ある放置茶畑の価値を見だし、貴重な資源として活用することで地域の課題解決にも付与する。

